

2013 夏季 SRC ポスターセッション 掲示資料

2013/07/13

## 平成 25 年度 卒業論文研究計画

### 女子大学生の外見における自己評価の心理

経営情報学部 経営情報学科

酒井 麻衣子ゼミ

21011121 菊池 一菜

#### □背景

現代、美容には大きな価値が置かれている。店頭には、身体も心もすがすがしく、美しく、健やかでありたいという人々の願いに応えた美容商品が多数並び、女性たちの人気の的となっている。しかしながら、その一方で、美への評価が、女性に対して美しくなければならないという強迫的な心情を与えることも指摘される。

ダイエットやエステ、美容外科など美を追求するための身体改造への試みは後を絶たない。それは、雑誌に掲載されている内容やテレビなどで出演しているモデルに影響されそれが「美人の基準」となってしまうのだろう。皆が同じように目指す傾向にあるため少しでも基準からずれてしまうと「自分はだめだ」、「もっとキレイにならなければ」と焦ってしまう傾向がある。

又、自分自身の外見の認識は他人が評価するより低くなる傾向にあるというのも、研究で明らかになっている。

#### □目的

女性が外見の美しさで評価される社会に問題があることを知る上でも、自己評価が低くなってしまふ感情がどのような意識から起こるのか、それを明らかにしたい。

本研究では、外見における自己評価の心理的变化・行動心理を明らかにする。

#### □研究方法

質問紙調査（対象：20代～）

- ・美容整形への意識
- ・自己評価に関して

ヒアリング調査（対象：20代～）

□今後のスケジュール

- 6月中 二次データを収集
- 7月前半 研究計画書を確定
- 7月13日 SRC（研究計画書を発表）
- 7月後半 質問紙作成
- 9月前半 アンケート実施／本文を書き進める
- 9月後半 データ分析
- 10月 本文を書き進める
- 12月 卒論完成

□参考文献

AFPBB NEWS

<http://www.afpbb.com/>

広島大学大学院教育研究科

女子大生における自己評価および自己受容の関連